

春本番。アーバンファームのバルコニーにはシダレウメ、ウンナンオウバイ、ハナモモ、マンサク、ユキヤナギのピンク、黄色、白が華やかです。バラの葉も動き始め、青々と茂ってきています。私たちも植物と一緒に日々成長していきたいですね！

LEDとは？

電気を流すことによって、ある特定の色のみの光を出すことが出来る仕組みです。植物の生育に必要な色の光のみ効率よく当てることができ、室内栽培に活用できるのではと注目されています。一般的な蛍光灯は、人間が良く見えるように作られており、黄色い光がたくさん含まれています。ところが、植物は黄色い光をあまり必要としません。そのため、蛍光灯をたくさん当てても思ったより生長しないということが起こります。植物のエネルギーを作る葉緑素は、青や赤の光をよく吸収し、緑の光を反射することが知られています。反射された緑の光を見て、私たちは植物を緑だと見ているわけです。

【赤の効果】植物は赤の光を一番よく吸収します。赤い光は光合成を促し、光合成のエネルギーとして最も使われています。
【青の効果】植物が2番目によく吸収する光です。葉を厚くしたり、色を濃くしたり、植物の質を高める効果があります。
【緑の効果】生長を促すことはありませんが、害虫を退けたり、収穫してからの持ちが良くなるのでは、と研究されています。植物によって反応が違ったり、まだまだ研究が続く分野なので、これからの発見に期待ですね！（加藤）



左から赤色・青色・緑色のLED

畑エリアのパプリカが実りはじめました！



アーバンファームの1階野菜畑では土壌改良し、社員手作りの畝を作り、昨年末に種まきをしておいたパプリカが花を咲かせました！小さくて可愛い白いお花です。

肥料を与えてすくすくと成長しています。アーバンファームの殆どは自動灌水装置を使用していますが、こちらの畑エリアのお水やりは、生育状態に応じて障害者雇用のパソナハートフル社員メンバーとの連携にて作業をしています。日に日に成長しているパプリカ達。実になり、オレンジ色に色づいていきます。成長をお楽しみください。（米山）

BEST SHOT

パッションフルーツ

パッションフルーツの実が出来ました！1日しか花が咲かず、受粉のタイミングが命のこの植物。実は緑色の状態で膨らみ、熟すと赤色になります。2階になっている実はまだ緑色のものばかりですが、是非探してみてください！（岩脇）



「松」
「立ち別れ いなばの山の 峰に生ふる まつとし聞かば 今帰りに来む」

この歌は、別れを惜しみ、任地の因幡の国に向かうが、稲羽の山にはえる「松」のように、あなたが私を「待つ」と聞いたなら、すぐにでも帰ろう...といった歌です。「松」は「待つ」の掛け言葉です。

この歌は地方へ赴任する際に都への思慕詠んだ別れの名句ですが、別れた人や動物が戻ってくるようにと願掛けをする時にも使われる有名な歌です。中納言行平（岩脇）

About
植物
TO
和歌

パソナ農援隊の新しい就農支援！検索ワードは「パソナチャレンジファーム」
www.pasona-nouentai.co.jp/index.html WEBショップ開設！！

パソナチャレンジファーム

検索

若者青年心理

(株)パソナ農援隊は、農林水産省補助事業 平成25年度新規就農・経営継承総合支援事業のうち技術習得支援の採択を受け、農業大学校などの地域の農業経営者育成の中核教育機関の講師の方、農業者の方、就農相談を業務としている方などを対象に、「農業を目指す若者の心理等を踏まえた実践的対応手法」研修会を、全国8箇所で開催しました。

研修会の内容は、講義及び演習を通して、農業を目指す現代の若者の特徴を把握する手法や、自立した就農活動に向けた支援手法等について、知識と実践力の習得を目指すというものです。上記対象の方の指導力向上により、農業を目指す方が増えることに少しでも繋がればと思います。（佐藤）



ご意見・ご感想・見学予約はこちらまで

株式会社パソナ農援隊

〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-4

TEL: 03-6734-1260 / FAX: 03-6734-1269

E-mail: info@pasona-nouentai.co.jp

見学時間: 9:00 - 17:30 (土日祝祭日、年末年始を除く)

Let's grow the plans!

植物 グリーンフィンガーズ
に聞く



気分がリフレッシュ
～その名はアロマティカス

今月の植物

アロマティカス

シソ科の多肉植物で、葉に触れるとミントのような香りのするハーブです。

日当たりよい室内でも育てることが可能で、増やし方も茎を切って挿すだけの挿し木で自然に増えていくので、初心者の方などにも大変栽培しやすい植物です。アーバンファーム内の各所で育てていますが、すべて挿し木(芽)で育てたものです。

来館されたお客様や社員の皆さまからも大変ご好評いただいています。仕事の合間などのリフレッシュ等にオススメな植物です。



Answers by

アーバンファーム事業部
立花 隆政 さん



実は良い香りがする植物ではなく、食用することもできます。アロマティカスは別名キューバンオレガノ、スープリントなどと呼ばれています。葉をよく洗い、パスタやサラダに入れると、ほんのりミントのようなさわやかな香りと味が楽しめます。

豆知識

葉の表面一枚一枚に白い軟毛で覆われており、ピロードのような風合になっています。実はこの部分を触るととてもよい香りがします。また、海外ではアロマテラピーなどに幅広く使用されています。



栽培方法



茂っているアロマティカスの芽の下10センチくらいをカットする。



カットしたアロマティカスの下葉をカットする。



ポットなど比較的小さめの鉢に土を入れる。



鉢に でカットしたアロマティカスを挿したら完成です。(その後、お水を上げるのも忘れずに！)



3日に1回くらい鉢の状態をチェックし、土が乾いていたら過湿にならない程度でお水をあげてください。(寒さに弱いので温かい場所で育てるとベスト)